

雲南地域

宝探しの達人

実施期間 平成20年
10月18日(土)~11月30日(日)

実施場所 雲南地域
(雲南市、奥出雲町、飯南町)

平成19年度に2回実施し好評いただいた、「雲南地域 宝探しの達人」キャンペーンが帰ってきます。

参加方法は、雲南地域の道の駅などに設置してある宝箱を探し当て、その中に張り出してあるお宝クイズの答えを記入していき、答えが集まったら宝箱の中の応募スペースに投函するものです。

全ての答えを集めて応募すれば抽選で20名様に雲南地域の豪華賞品をプレゼント!

全部の宝のありかを周れなくても一般クラスとして10箇所以上で40名、初級者クラスとして5箇所以上の答えを集めれば50名様にプレゼントゲットのチャンスあり!さらに抽選にもれてもWチャンスで50名様にプレゼントあり!

ぜひ秋の雲南地域を巡って、雲南地域の特産品をゲットしてください。



【お問い合わせ先】雲南広域連合 〒690-2403 雲南広域雲南市三刀屋町下番台1773-1 電話0854-45-5890

国際感覚豊かな人材育成を

雲南広域連合では、広域的な人づくり事業の一環として、新しい時代を担う国際感覚豊かな人材育成を図ることを目的に「児童・生徒韓国交流派遣事業」として(財)しまね国際センターが実施する日韓親善「島根少年の翼」への雲南地域からの参加者に助成をしています。



ソウルのテチ初等学校で歓迎を受けました。



8月8日には雲南地域の参加者激励会を行い、雲南地区日韓親善協会副会長の李 愛潤氏から激励を受けました。

ひとまわり大きくなって帰国

今年度の少年の翼は8月18日から22日までの4泊5日の行程で県内から計61名が参加しました。

子どもたちは、特にホームステイやホームビジットに対し、不安や緊張を感じていましたが、言葉の壁を乗り越え韓国人たちのやさしさに直接触れ、また生活習慣の違いなど多くのことを学びひとまわり大きくなって帰国しました。



記念写真の様子

感想文 (一部抜粋)

雲南市長三刀屋小学校6年

品川美穂子さん

私にとってこの「島根少年の翼」は、自分自身を成長させる、一歩大人に近づけられた機会だったと思います。ねぼうしてみんなにめいわくをかけてしまった時も団体行動のいみを知ることができたし、はなれて過ごすことで、家族の大切さも実感できました。友達を思いやることも改めて教わりました。言葉は通じなくても、心で感じ合うことができるんだなと思いました。

帰ってきた時には、新しい自分になっていたと思います。

飯南町立赤来中学校3年

高橋 麻純さん

ホームステイでは、「相手に伝えようとする意志」さえあれば伝わる、ということを知りました。私はとにかく伝えるために、英語を始めジェスチャー、絵などを描いてとにかく伝えようと徹底してやりました。一回伝えにくいことが伝わるともう後は積極的に行動することができました。こういうことが経験出来ることはすごいことだと思いました。

また、ホストマザーもおもしろくて優しい方でとても楽しいホームステイが出来ました。

第20回

日韓親善「島根少年の翼」

今年度は雲南地域から31名が参加